

平成 29 年度 4 回福岡市開発審査会 会議録

開催日	平成 29 年 7 月 28 日 (金) 午後 3 時 00 分から 午後 3 時 30 分まで	場所	15 階 1505 会議室
出席者	委員	千綿会長, 萩島副会長, 井原委員, 柴田委員, 志賀委員, 川上委員	
	福岡市	住宅都市局 建築指導部 内山部長 開発・建築調整課 土肥課長, 大庭係長, 宮崎係長, 新宮 総務企画局 企画調整部 企画課 高橋課長, 橋本係長 農林水産局 総務部 政策企画課 中牟田課長, 樋口係長 農林部 農業振興部 稲吉課長, 茂浦口係長	

凡例：以下において、○は委員、△は福岡市職員の発言を示す。

第 3 号議案

〈地域コミュニティの維持等が課題となっている農山漁村地域で、地域産業の振興の観点から必要であり、地域住民等による合意形成がなされていると認められる建築物〉

(質疑応答)

- 附議基準にある「総合戦略に基づいて指定した地域」とは、どのような場所があるのか。
- △ 指定地域は、東区の志賀校区及び勝馬校区、早良区の脇山校区、内野校区及び曲淵校区、並びに西区の北崎校区、今津校区及び能古校区、の計 8 つの小学校区である。
- 今回の研修施設に宿泊機能は必要ないのか。
- △ 通所による研修を予定しているため、宿泊機能は考えられていない。
- 募集人数を年間 2 名程度としている理由は何か。
- △ 生産者による、よりきめ細かな指導を行っていくため、年間 2 名程度の募集となっている。
- 申請地の現状はどうなっているのか。
- △ 以前は申請者の支店が建築されていたが、現在は更地となっている。
- バリアフリー化は必要ないのか。
- △ 研修施設のため、現時点では考えていない。

(採決)

- 承認する。